

平成 18 年 5 月 2 日

報道関係者各位

東北大学大学院農学研究科
附属複合生態フィールド教育研究センター

六角牧区の開牧と青空セミナー（日本型大規模放牧の構築に向けて）開催について

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当センターでは5月11日（木）に下記の通り、肉用種繁殖牛及び育成牛の奥山での放牧を開始し、現場にてあわせて日本型大規模放牧に関する「青空セミナー」を公開で開催することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 六角牧区の開牧

時間：9：00に肉牛舎を出発し、圃場内草地と林道を4～5km誘導し、10：30に六角牧区に到着予定

放牧牛頭数：黒毛和種70頭（成雌牛49頭、育成牛21頭）および日本短角種52頭（成雌牛36頭、育成牛16頭）予定

2. 青空セミナー：日本型大規模放牧の構築に向けて

時間：13：00から14：00

場所：六角牧区頂上部付近、雨天の場合は研究・管理棟大会議室
宮城県玉造郡鳴子町大口字蓬田232-3（地図別添参照）

担当：陸圏生態学研究室（教授：佐藤衆介、助教授：小倉振一郎）

内容：GPS利用による無人監視・集畜放牧システムの開発、在来野草種であるミノボロスゲ放牧システムの可能性、放牧の機能性評価、をパネルにて各10分程度紹介し、意見交換する。

以上

本件に関する問い合わせ先
東北大学大学院農学研究科
附属複合生態フィールド教育研究センター
TEL：0229-84-7311
FAX：0229-84-6490

